

石原忠 いしはら ちゅう 眼科醫、醫學博士。明治十一年九月二十五日東京生れ、  
昭和二十八年一月二日歿（八七—一九六三）。明治二十九年東京帝國大學  
醫科大學卒。大正十一年同大教授。昭和九年石原式國際色盲検査表を  
發表、またトラコーマの病原を發見。十六年帝國學士院實受賞。二十  
六年文化功勞者。物理學者石原純、キリスト敎史學者石原謙の兄。  
著書『近視の豫防』（内務省衛生局編、再版・大正十二年六月二十日  
大日本私と衛生會）、『トラコーマ』（内務省衛生局編、大正十四年  
五月二十五日日本結核豫防協會）、『失明の原因とその豫防』（就小  
て）（昭和六年五月二十日中央盲人福祉協會）、『學窓餘談』（昭和  
十六年八月一日日新書院）、『日本人の眼』（昭和十七年五月十五日  
叢書書房）等。